

中小企業診断士

森田正雄の

科学的経営入門

全6回シリーズ

～楽しんで儲けるために～

第4回:「赤字を出せ!倒産させろ!」

「科学的経営入門」シリーズの第四回目は「赤字を出せ!倒産させろ!」です。

●赤字を出せ!倒産させろ!

衝撃的なタイトルで驚かれた方も多いと思いますが、この言葉は、ソフトバンクの孫正義社長が、自らの後継者を養成する「ソフトバンクアカデミア」で今年9月2日に「危機克服の極意」と題して行った特別講義で話した言葉です。

【(前略)】先週は、マネジメントゲーム(以下MGという)を興奮しながらやったと思いますが、今はあの時の悔しさや面白さを改めて感じているのではないのでしょうか。

私自身、ソフトバンクを創業してから何度となく、MGのあの時の戦い方からすると、ソフトバンクの新しい商品の料金プランはこうすべきだとか。MGとは結局は「人・物・金」をどうやって配分するかというシミュレーションですが、ゲームで実際に赤字を出して、悩んで悩んで、考え抜いて、そこである知恵が湧いてくるのではないかと思う。(中略)

僕の話より、先週のMGの方がはるかにプラスになると思うが、MGなら何回倒産させたって実害ゼロ。赤字を出せ!倒産させろ!と。そこから学んでくれと。

【写真はMGのマーケット盤】1卓5〜6名でゲームを行います。



皆さんは今までにMGを5期×2回で10年分の経営をやった。

MGは少なくとも1000期分やって欲しい。僕の後継者になるんだったら1000期じゃ足りない。MGで様々なケースを体験して、勝ち抜くコツをつかんで欲しい。

今まで、バランスシートや損益計算書やキャッシュフローのことを考えなかった人も多いだろうが、そういうことをぜひ体で体験してもらいたい。そして、後継者として立派に育って欲しい。(後略)

(<http://www.usstream.tv/recorded/17019737>から抜粋要約)

●孫正義社長とMGの出会い

孫正義氏は、ソフトバンク設立の1年前(1980年)23歳の時に博多でMGの公開セミナーを受講し、後年、「MGを体験していなかったら、今日のソフトバンクはなかった。」と述懐しています。

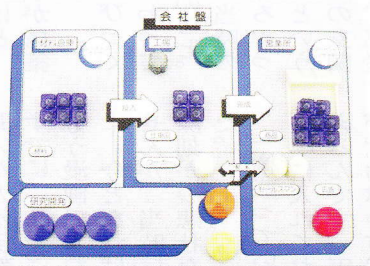
●マネジメントゲームMGとは

MGはビジネスゲームの一種で、1976年(昭和51年)、ソニーに在籍していた西順一郎氏(現在、(株)西研究所代表取締役)がソニーの子会社CDIで開発した、経営シミュレーションゲームです。

●MGの特徴

MGは、一人ひとりが社長となってお互いに利益創出を競います。仕入、製造、販売、採用、設備投資、戦略投資などあらゆる意思決定を行います。販売は入札制で、最も安い競争価格をつけた企業が落札するため、思い通り販売することは容易ではありません。最後は自分で決算します。その繰り返して利益を出すコツを体得します。

MGは、ゲーム形式の研修なので面白く寝ている暇などありません。【写真はMGの会社盤】会社盤はミニチュアを使用します。



●MGは科学的経営の教育ツール

MGには「マトリックス会計」、「戦略MQ会計」等のノウハウが内蔵されているため、誰でも科学的経営を学ぶことができるだけでなく、経理の「ケ」の字を知らない受講者でもたった1時間で決算ができるという、通常では考えられないことが可能となりました。

MGでは、「マトリックス会計表」を使って決算を行い、損益計算書、バランスシート、キャッシュフロー計算書を作ります。そして、シェアと利益の相関関係や損益分岐点を学び、コストダウンするだけでは経営はギリ貧になることを体で学べるのです。

●MG1日体験コース開講

MGは通常2日間コースで5期(5年分)の経営を行うのですが、いきなり2日間コースは不安だという方のために、毎月1回「1日体験コース」を開講することになりました。「1日体験コース」では3期(3年分)の経営を行います。インストラクターは、森田経営研究所の森田正雄(株)西研究所認定MGインストラクター)です。

●参考文献

「人事屋が書いた経理の本」(株)CDI監修・協和醱酵工業(株)著 1978年7月(ソーテック社)

森田経営研究所

〒790-0052 松山市竹原町1丁目2-8-802
TEL :089-993-8978 FAX :089-993-8978

E-mail: mmorita@moritakeiei.com
<http://www.moritakeiei.com>

